

つれづれ

平成29年3月24日(金)

よき先輩になる



昨日の1・2年生合唱コンクールは、とても素晴らしかったと思います。ご来校いただいた保護者や地域の方も、皆さんが一生懸命取り組んでいる姿を見られて、とても感動しておられました。

私も、皆さんの団結力や、ここぞという時の底力をあらためて感じました。これからも、物事のプロセスを大切に、さまざまなことにチャレンジしていく個人・集団であってほしいと思います。

さて、本日は1年間の締めくくりの修了式です。皆さんは、この1年を振り返ったとき、何ができて、何ができなかったのでしょうか。深く考えることで、できた事とできなかった事ははっきりと見えてきます。できた事は、より

発展させ、自分のものにしていきたいと思います。できなかった事は、再度チャレンジして、達成できるように頑張りましょう。

皆さんは、あと1週間もすれば、それぞれ2年生、3年生へと進級します。1年生は学校の中堅となり、2年生は最上級生となります。入学してくる新入生は、中学校生活に対する大きな期待を抱きながらも、少なからず不安を感じていることでしょう。皆さんも同じ道を通ってきましたよね。

新入生の中学校生活への期待や安心感は、上級生の振る舞いを見て膨らんでいきます。不安感や上級生からの優しさなどで和らぎ、安心感へと変わっていきます。ぜひとも、新入生の手本となる上級生を目指してください。

それでは、新入生の手本になるためには何が必要でしょうか。こんな言葉があります。

「^{みの}実るほど^{こうべ}頭を垂れる^{いなほ}稲穂かな」

稲は実が成長するほど穂が垂れ下がります。転じて、人間も学問や徳が深まるほど謙虚になるという意味です。逆に、小人物ほど、尊大に振る舞うものであるとも言えます。

皆さんは、これまで、本校でたくさんのことを学んできました。「自他を大切にすること」「ルールを守ること」「何事にも懸命に取り組むこと」など。

これからも謙虚な姿勢を大切に、これまで学んできたことを、行動で示せるよき先輩となるよう期待しています。

<保護者の皆様へ>

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

【大阪市教育委員会 天下茶屋中学校】で検索



QR code

天下茶屋中学校HP → <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j762750>